

# 佐賀新聞&WEB版&武雄市役所Facebookに 絵本贈呈式、記事掲載【環境を守る心を育てほしい「うららの森」で環境絵本の贈呈式】



本日(4/21)、山内町にある「こども絵本図書館うららの森」(社会福祉法人正和福祉会)で、EVI推進協議会による読み聞かせ環境絵本の贈呈式が行われました。

贈られた絵本は、未来の子どもたちのために読み聞かせを通して自然の大切さを伝えるため、同協議会が企画制作、環境省から発行されたもので、隣接する芳華保育園の園児20名ほども参加。司書の先生による読み聞かせも同時に行われ、子どもたちも笑顔で聞き入っていました。

寄贈を受けた加藤理事長は「子どもたちに自然を愛する気持ちを育んでもらう教材として活用したい」と感謝の言葉を口にされていました。

今回寄贈された本4冊は、絵本図書館「うららの森」で読むことができます。

○「こども絵本図書館うららの森」のHPはこちら→

<http://seiwa-f.net/publics/index/131/>

○EVI推進協議会のHPはこちら→

<https://www.evic.jp/evi/top.jsp>

武雄市役所

【環境を守る心を育てほしい 「うららの森」で環境絵本の贈呈式】

本日(4/21)、山内町にある「こども絵本図書館 うららの森」(社会福祉法人正和福祉会)で、EVI推進協議会による読み聞かせ環境絵本の贈呈式が行われました。

贈られた絵本は、未来の子どもたちのために読み聞かせを通して自然の大切さを伝えるため、同協議会が企画制作、環境省から発行されたもので、隣接する芳華保育園の園児20名ほども参加。司書の先生による読み聞かせも同時に行われ、子どもたちも笑顔で聞き入っていました。... もっと見る

いいね!を取り消す・コメント・シェア

👍 Evi推進協議会、園田 隆克さん、山下 博幸さん、英雄 高橋さん、他 290人が「いいね!」と言っています。

👤 コメント3件

🗨️ コメントする...

👍 Evi推進協議会 記事の掲載ありがとうございます。真剣な園児の皆さんの顔がとて印象的です。いいね!・返信・コメント投稿者: 菅谷 健夫さん [7]・58分前

👍 佐藤 博 いいですね。大人が読書しないから子どもたちが読まないのでしょうか。しかし、この頃読みたくなるような本に巡り合いません。それともわたしの目が鈍穴なのかも知れません(笑)。いいね!・返信・👍 1・6時間前

佐賀新聞 LIVE 4月22日(水) 今日の天気予報

現在位置: トップ > 佐賀ニュース > まちの話題 > E V I 推進協、図書館と保育園に森林保護絵本贈る

E V I 推進協、図書館と保育園に森林保護絵本贈る

2015年04月22日 10時10分

日本の森と水と空気を守るためカルビーなどが主体となって設立したE V I推進協議会が21日、武雄市山内町の社会福祉法人「正和福祉会」が運営することも絵本図書館「うららの森」と芳華保育園に読み聞かせ環境絵本を贈った。

E V I推進協は運営効果力ス排出権を販売したい日本の森林事業者と、購入したい企業をつなぐ団体。森林保護活動の一環として幼い頃から森の大切さを感じてもらえる絵本をつくり、さまざまな団体に贈っている。今回は赤ちゃんから小学生まで年代に応じた絵本4冊のセットを2セットずつ贈った。

贈呈式では正和福祉会の加藤元理事が「絵本を読んで森の木や動物を大切に思う気持ちを持って」と園児に呼び掛けた。E V I推進協を運営するカルビーの加藤孝一カルネコ事業部長が本の内容を説明しながら園児代表に絵本を手渡した。園児たちは早速、読み聞かせてもらい、楽しそうに声を上げていた。

絵本は無償で学校などに贈っている。問い合わせはカルビー・カルネコ事業部、電話03(5220)6234。

平成27年(2015年)4月22日(水曜日) 朝刊 024ページ

図書館と保育園に森林保護絵本贈る

E V I推進協

日本の森と水と空気を守るためカルビーなどが主体となって設立したE V I推進協議会が21日、武雄市山内町の社会福祉法人「正和福祉会」が運営することも絵本図書館「うららの森」と芳華保育園に読み聞かせ環境絵本を贈った。

E V I推進協は運営効果力ス排出権を販売したい日本の森林事業者と、購入したい企業をつなぐ団体。森林保護活動の一環として幼い頃から森の大切さを感じてもらえる絵本をつくり、さまざまな団体に贈っている。今回は赤ちゃんから小学生まで年代に応じた絵本4冊のセットを2セットずつ贈った。

贈呈式では正和福祉会の加藤元理事が「絵本を読んで森の木や動物を大切に思う気持ちを持って」と園児に呼び掛けた。E V I推進協を運営するカルビーの加藤孝一カルネコ事業部長が本の内容を説明しながら園児代表に絵本を手渡した。園児たちは早速、読み聞かせてもらい、楽しそうに声を上げていた。

絵本は無償で学校などに贈っている。問い合わせはカルビー・カルネコ事業部、電話03(5220)6234。

(小野 亮)